

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の国語では、自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えることについて全国平均を大きく上回る正答率でした。本校では、国語科を中心に「必要感のある対話を通して深い学びに向かう授業づくり」として平成30年度より考える根拠を明確にする指導を継続してきました。それらの学習活動を通じて培った力が結果に表れてきたものと思われま

す。質問紙調査の結果から、「自分と違う意見について考えるのは楽しい」「友だちと話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか」の設問では、それぞれ「している」と回答した児童は、73.8%、97.4%と多く、本校が目指している「対話的な学習」の取組の成果だと思われま

#### 課題と対応

算数では、日常生活の問題解決のために、データの活用や変化と関係性を見るなど複数の情報から論理的に考えることにおいて正答率が低く、課題が見られました。学習した内容を生活の場面でも使ったり、複数の情報から必要な情報を取り出したりする学習を日々の授業の中でも意図的に設定していきたいと思

います。また、そのための学習の基礎については、朝学習や家庭学習を利用し、定着を図っていき

質問紙調査の結果からは、平日2時間以上ゲームをする児童は、全国平均と比べ多くなっています。睡眠時間が一定でなかったり、読書をする時間が短かったりとする結果も出てきています。保健や学級活動等の時間を使い、計画立てた1日の使い方について学習するとともに「すこやかチェック」で自分の生活について振り返るなど、生活状況の改善につながるような啓発を考えています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、年々家庭学習の時間が長くなり、家庭での学習習慣が身に付いてきていることが分かります。また、自己肯定感も高く、将来の夢や目標をもっていたり、人の役に立つ人間になりたいと思っていたりする児童の割合も高くなっています。しかし、ゲームやメディア視聴の時間が長く、読書や自主的な学習をする時間が少ない児童も多く見られます。メディアとのよい距離感を保ち、読書や体験的な学習に取り組むことは、児童の更なる成長や自立につながると思っています。よりよい生活習慣の確立のための活動を学校と家庭とで連携して進められるように、一層のご協力をお願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

|      | 教科・質問紙 | 成果  |
|------|--------|---|
| 第4学年 | 国語     | 漢字を正しく読むことや物語の内容をとらえる力がよくできている。               |
|      | 社会     | 生活や地域に根差している学習の理解はよくできている。                    |
|      | 算数     | たし算・わり算の計算や長さの理解はよくできている。                     |
|      | 理科     | 生活に身近な自然や昆虫・太陽の動きの理解はよくできている。                 |
|      | 学習状況   | 授業に対する目標や振り返りがよくできている。また、家庭学習の時間も長い。          |
| 第5学年 | 国語     | 昨年度より全体的に伸びている。特に漢字を書くこと、読み取りの力が付いてきている。      |
|      | 社会     | 昨年度より全体的に伸びている。特に水や自然災害など生活に根差した学習では、理解がよい。   |
|      | 算数     | 昨年度より全体的に伸びている。特に、計算はよくできている。                 |
|      | 理科     | 昨年度より全体的に伸びている。特にどうしてそうなったのかを考える力は付いてきている。    |
|      | 学習状況   | 授業に対する目標や発表、振り返りがよくできている。また、自分で計画立てた学習の時間も長い。 |

## 課題とその対応

|      | 教科・質問紙 | 課題   | 対応  |
|------|--------|--|---|
| 第4学年 | 国語     | 漢字を正しく書いたり、説明文を正しく読み取ったりすることが苦手である。自分の考えを話したり書いたりする力も弱い。       | 各教科とも基礎・基本の定着を徹底していくことが必要である。そのためには、チャレンジタイム（朝学習）での学習内容（計算・漢字・語彙）や方法を見直し、児童が自分の伸びを実感し、継続してやりたくなる取組をしていく。<br>自分の考えや思いを文章で表現する力も弱いの<br>で、まずは、自分の考えや思いを話し合う活動を授業の中に多く取り入れていきたい。その上で児童がやらされているという感覚をもつことがないように必要感のある対話を仕組んでいくことを意識した授業づくりを行う。<br>「書く」ことへの抵抗感をなくすためには、ミニ作文など短時間で自分の考えや思いを書く活動を随時、取り入れていきたい。      |
|      | 社会     | 資料から必要な情報を読み取ったり、それを使って表現したりする力が弱い。また、知識が定着していない分野がある。         |   |
|      | 算数     | 全体的に知識や計算の定着が不十分である。特に桁数の多い筆算や小数の計算を苦手としている。                   |   |
|      | 理科     | 電気や磁石など生活の中で意識付けが難しい学習の定着が不十分である。また、観察や実験の計画の仕方やその理由を説明する力も弱い。 |   |
|      | 学習状況   | 話し合う活動の中で自分の考えを深めたり広げたり解決したりすることができた経験が少ない。                    |   |
| 第5学年 | 国語     | 自分の思いや考えを書くことに課題がある。   | 「必要感のある対話」を学習の中で扱えるよう授業づくりをしていく。そうすることで、どの教科においても課題になっている表現力を身に付けさせていきたい。また、昨年度と同様に音読・漢字・計算を中心に基礎学力についても一人一人の力を付けていきたい。<br><国語>「文章を書く」単元において、書いた後で見直すなどの振り返りを充実させたい。<br><社会>資料の中で、身近ではない地域の図やグラフの読み取りを丁寧に扱いたい。<br><算数>問題を解く際に、図を使ったり、言葉で説明したりする活動を定期的に取り入れたい。<br><理科>実験器具の使い方など、基礎的な知識を定期的に振り返ること知識を定着させたい。 |
|      | 社会     | 生活にあまり関わりのない県北についての知識理解が弱く、また、自分の考えを表現する力も弱い。                  |   |
|      | 算数     | 思考を伴う学習に課題があり、特に、きまりを見つけたたり使ったりすることが苦手である。                     |   |
|      | 理科     | 全体的に知識の定着が不十分で、間違っ覚えていて可能性がある。また、自分の考えを説明することが苦手である。           |   |
|      | 学習状況   | 話し合う活動の中で自分の考えを深めたり広げたりできたと感じている児童がやや少ない。                      |   |

【保護者・学区の方へのお願い】

朝食を食べること・早寝早起きの習慣が身に付いている児童が多くみられています。一方で、お家の人と学校の出来事について話す機会が少なく、ゲームやインターネットの視聴の時間が平日でも2時間を超える児童もいます。日常の中で子どもたちから学校の様子を聞いたり、一緒に生活の中で体験活動をしたりするなど、子どもとの関わりのある時間を増やしていただけるとありがたいです。